



絆できらめく ひと・まち・自然 未来へつなぐ 共生の郷

みなさんと議会を結ぶ情報誌

# 議会だより

第47号

平成30年2月5日発行

# さ ょ う



## 未来へかがやけ

### もくじ

- ・議会報告会 ..... 2
- ・第79回定例会 ..... 4
- ・一般質問 9人の議員が斬りこむ ..... 6
- ・委員会、組合議会報告 ..... 16
- ・議会の予定、編集後記 ..... 裏表紙

# 第六回

# 議会報告会開催

13会場・148人参加



▲三日月文化センター

将来の方向は。  
皮切りに、29日の海内外区まで、佐用町議会報告会を開催しました。  
平成28年度佐用町各会計決算審議、議会報告会の在り方、意見交換会を中心に、住民の皆様の率直な声を伺い12月に議会全体で協議されました。

類似財政規模の団体では、人口増と聞くが、町財政は人口増対策にどう使われているのか。

行財政改革のもと合併は、人口増と聞くが、町財政は人口増対策にどう使われているのか。

議論がなされているのか。後、職員の削減をしてきたが役場は雇用の場でもあるのではないか。

人事費、特に議員定数は是正すべきである。

民生児童委員と関係機関との情報共有でどんな議論がなされているのか。

基金と起債のバランス、太陽光発電の収支は。上がっているのか。

行財政改革計画を立てているが、職員の削減は自然減で行革ではない。

予算・決算報告されても解りにくく、当該地域でどう使われたかが知りたい。

自治包括交付金は使い勝手が悪い。

・ 笹ヶ丘荘への繰入金額と、今後の対策は。

・ 南光ひまわり館の運営状況と今後の方針は。

・ ふるさと納税の状況と他市町と比較してどうな

・ 町税等の滞納状況と徴収対策は。

・ 佐用チャネルで流れ

うに。

・ 役職の強制出席になり

## 各会計決算審査に対する参考者質問

類似財政規模の団体では、人口増と聞くが、町財政は人口増対策にどう使われているのか。

行財政改革のもと合併

は、人口増と聞くが、町

財政は人口増対策にどう

使われているのか。

・ 類似財政規模の団体では、人口増と聞くが、町

財政は人口増対策にどう

使われているのか。

・ 行財政改革のもと合併

は、人口増と聞くが、町

財政は人口増対策にどう

使われているのか。

・ 類似財政規模の団体では、人口増と聞くが、町

財政は人口増対策にどう

使われているのか。

・ 行財政改革のもと合併

は、人口増と聞くが、町

財政は人口増対策にどう

使われているのか。

・ 類似財政規模の団体では、人口増と聞くが、町

財政は人口増対策にどう

使われているのか。

・ 行財政改革のもと合併

は、人口増と聞くが、町

財政は人口増対策にどう

使われているのか。

・ 類似財政規模の団体では、人口増と聞くが、町

財政は人口増対策にどう

使われているのか。

・ 行財政改革のもと合併

は、人口増と聞くが、町

財政は人口増対策にどう

使われているのか。

・ 類似財政規模の団体では、人口増と聞くが、町

財政は人口増対策にどう

使われているのか。

・ 行財政改革のもと合併

は、人口増と聞くが、町

財政は人口増対策にどう

使われているのか。

・ 類似財政規模の団体では、人口増と聞くが、町

財政は人口増対策にどう

使われているのか。

・ 行財政改革のもと合併

は、人口増と聞くが、町

財政は人口増対策にどう

使われているのか。

・ 類似財政規模の団体では、人口増と聞くが、町

財政は人口増対策にどう

使われているのか。

・ 行財政改革のもと合併

は、人口増と聞くが、町

財政は人口増対策にどう

使われているのか。

・ 類似財政規模の団体では、人口増と聞くが、町

財政は人口増対策にどう

使われているのか。

・ 行財政改革のもと合併

は、人口増と聞くが、町

財政は人口増対策にどう

使われているのか。

・ 類似財政規模の団体では、人口増と聞くが、町

財政は人口増対策にどう

使われているのか。

・ 行財政改革のもと合併

は、人口増と聞くが、町

財政は人口増対策にどう

使われているのか。

・ 類似財政規模の団体では、人口増と聞くが、町

財政は人口増対策にどう

使われているのか。

・ 行財政改革のもと合併

は、人口増と聞くが、町

財政は人口増対策にどう

使われているのか。

・ 類似財政規模の団体では、人口増と聞くが、町

財政は人口増対策にどう

使われているのか。

・ 行財政改革のもと合併

は、人口増と聞くが、町

財政は人口増対策にどう

使われているのか。

・ 類似財政規模の団体では、人口増と聞くが、町

財政は人口増対策にどう

使われているのか。

・ 行財政改革のもと合併

は、人口増と聞くが、町

財政は人口増対策にどう

使われているのか。

・ 類似財政規模の団体では、人口増と聞くが、町

財政は人口増対策にどう

使われているのか。

・ 行財政改革のもと合併

は、人口増と聞くが、町

財政は人口増対策にどう

使われているのか。

・ 類似財政規模の団体では、人口増と聞くが、町

財政は人口増対策にどう

使われているのか。

・ 行財政改革のもと合併

は、人口増と聞くが、町

財政は人口増対策にどう

使われているのか。

・ 類似財政規模の団体では、人口増と聞くが、町

財政は人口増対策にどう

使われているのか。

・ 行財政改革のもと合併

は、人口増と聞くが、町

財政は人口増対策にどう

使われているのか。

・ 類似財政規模の団体では、人口増と聞くが、町

財政は人口増対策にどう

使われているのか。

・ 行財政改革のもと合併

は、人口増と聞くが、町

財政は人口増対策にどう

使われているのか。

・ 類似財政規模の団体では、人口増と聞くが、町

財政は人口増対策にどう

使われているのか。

・ 行財政改革のもと合併

は、人口増と聞くが、町

財政は人口増対策にどう

使われているのか。

・ 類似財政規模の団体では、人口増と聞くが、町

財政は人口増対策にどう

使われているのか。

・ 行財政改革のもと合併

は、人口増と聞くが、町

財政は人口増対策にどう

使われているのか。

・ 類似財政規模の団体では、人口増と聞くが、町

財政は人口増対策にどう

使われているのか。

・ 行財政改革のもと合併

は、人口増と聞くが、町

財政は人口増対策にどう

使われているのか。

・ 類似財政規模の団体では、人口増と聞くが、町

財政は人口増対策にどう

使われているのか。

・ 行財政改革のもと合併

は、人口増と聞くが、町

財政は人口増対策にどう

使われているのか。

・ 類似財政規模の団体では、人口増と聞くが、町

財政は人口増対策にどう

使われているのか。

・ 行財政改革のもと合併

は、人口増と聞くが、町

財政は人口増対策にどう

使われているのか。

・ 類似財政規模の団体では、人口増と聞くが、町

財政は人口増対策にどう

使われているのか。

・ 行財政改革のもと合併

は、人口増と聞くが、町

財政は人口増対策にどう

使われているのか。

・ 類似財政規模の団体では、人口増と聞くが、町

財政は人口増対策にどう

使われているのか。

・ 行財政改革のもと合併

は、人口増と聞くが、町

財政は人口増対策にどう

使われているのか。

・ 類似財政規模の団体では、人口増と聞くが、町

財政は人口増対策にどう

使われているのか。

・ 行財政改革のもと合併

は、人口増と聞くが、町

財政は人口増対策にどう

使われているのか。

・ 類似財政規模の団体では、人口増と聞くが、町

財政は人口増対策にどう

使われているのか。

・ 行財政改革のもと合併

は、人口増と聞くが、町

財政は人口増対策にどう

使われているのか。

・ 類似財政規模の団体では、人口増と聞くが、町

財政は人口増対策にどう

使われているのか。

・ 行財政改革のもと合併

は、人口増と聞くが、町

財政は人口増対策にどう

使われているのか。

・ 類似財政規模の団体では、人口増と聞くが、町

財政は人口増対策にどう

使われているのか。

・ 行財政改革のもと合併

は、人口増と聞くが、町

財政は人口増対策にどう

使われているのか。

・ 類似財政規模の団体では、人口増と聞くが、町

財政は人口増対策にどう

使われているのか。

・ 行財政改革のもと合併

は、人口増と聞くが、町

財政は人口増対策にどう

使われているのか。

・ 類似財政規模の団体では、人口増と聞くが、町

財政は人口増対策にどう

使われているのか。

・ 行財政改革のもと合併

は、人口増と聞くが、町

財政は人口増対策にどう

使われているのか。

・ 類似財政規模の団体では、人口増と聞くが、町

財政は人口増対策にどう

使われているのか。

・ 行財政改革のもと合併

は、人口増と聞くが、町

財政は人口増対策にどう

使われているのか。

・ 類似財政規模の団体では、人口増と聞くが、町

財政は人口増対策にどう

使われているのか。

・ 行財政改革のもと合併

は、人口増と聞くが、町

財政は人口増対策にどう

使われているのか。

・ 類似財政規模の団体では、人口増と聞くが、町

財政は人口増対策にどう

# 率直な住民の声・活発な意見交換 佐用町議会は応えていきます

・報告会の内容に、もうひと工夫をするべきだ。

## 参加者の率直な意見

- ・「ミニバスの乗降個所の見直しは出来ないのか。  
・除雪計画の見直しと改善ができないか。



▲江川地区文化センター

・生活要素の高い農道を町道に格上げができないか。  
・民生児童委員の活動する範囲が広域すぎるのに対応に苦慮する。見直しができないか。  
・移住する人と地域住民の和合の為に、行政指導

- 具体的災害個所を放送すべきだ。  
・老朽危険建物の安全対策を行政がもつとすべきだ。  
・10年後、20年後をどのようにすべきか議論を仄くすべきだ。  
・議員活動及び行政のチエツ



▲由案されあいカンタ-

・ もよさよサービスの運行改善は出来ないのか。  
・ 地域づくり協議会の体制見直しと、後継者の育成支援策の強化。  
・ 町営住宅に制限があり、入居ができないので規制緩和を。

- 



▲さよう文化情報ヤンター

ができないか。  
・中山間地の農業維持に、  
クをしつからうといやるべから  
だ。

- ・空き家対策を積極的に推進すべきだ。

- ・民間賃貸住宅入居者が  
自治会及び地域づくりに

# 道路財源の確保を求める意見書

## 中安保育園跡地無償貸付



▲早期の拡幅が望まれる県道千種新宮線（真宗）

千種和英産業厚生常任委員長の発議による『道路整備の推進に必要な財源の総額確保を求める意見書』を全員賛成で可決。衆参両議院議長・内閣総理大臣・国土交通大臣・内閣官房長官などに送付しました。

意見書では、地域の安全・安心を確保し、住民生活に必要な道路整備や適切な維持管理を着実かつ計画的に実施できるように予算の確保を要望しています。

### 12月定例会

第79回定例会は、12月6日から22日までの17日間の会期で開かれました。

発議、専決処分に関する報告及び承認や条例の一部改正、各会計補正予算、選挙、農業委員会委員任命の同意、町有財産の無償貸付など計53件を慎重に審議し、原案のとおり可決承認しました。

一般質問は、9人の議員が登壇し活発な議論を開きました。

### 意見書を採決

千種和英産業厚生常任委員長の発議による『道路整備の推進に必要な財源の総額確保を求める意見書』

全員賛成で可決。

平成30年3月31日をもつて、佐用町と赤穂市との間における播磨科学公園都市区域内の消防事務の委託に関する規約を廃止することについて協議す

全員賛成で可決。

平成30年4月1日から施行。

岡本正氏（米田）

西はりま消防組合の規約変更

同意

岡本正氏（米田）

委員会委員に任命

同意

岡本正氏（米田）

教育委員会委員に任命

## 旧中安保育園を無償貸付



▲ 旧中安保育園

旧中安保育園跡地、土地1960平方㍍と建物361平方㍍を、(株)岡尾医院松寿会(代表取締役宮本美智子)に平成34年12月31日まで貸し付け。岡尾医院は、現在運営する小規模多機能介護施設「ほほえみ」のサテライト型として定員18人の介護施設に活用を予定。全員賛成で可決。

平岡きぬゑ 議員  
一般職員の人事院勧告  
に準拠し、期末手当を〇・  
1ヶ月引き上げ、田長〇・  
9200円、副町長アフ  
800円、教育長〇・〇〇

反對討論

賛成多数で可決。

人事院勧告に準拠した一般職の職員の給与改定に伴い、特別職の職員で常勤のものの期末手当の支給月数を〇・1ヶ月引き上げ。

する小規模多機能介護施設「ほほえみ」のサテライト型として定員18人の介護施設に活用を予定。全員賛成で可決。

宮本美智子）に平成34年  
年12月31日まで貸し付け。

旧中安保育園跡地、土地1960平方㍍と建物361平方㍍を(株)岡尾

人事院勧告に準拠した  
給与改定。

佐用町職員の給与  
に関する条例及び  
佐用町一般職の任  
期付職員の採用等  
に関する条例改正

**佐用町議会議員の  
議員報酬及び旅費  
等に関する条例改  
正**

で常勤のものの期末月の支給月数を改定するものですが、これまで同様に特別職の改定については財政負担等も十分に考慮された中で一般職の改定に準じて行なわれることは妥当であり本議案に賛成します。

賛成討論 石堂 基議員

〇〇円引き上げる。人事院勧告制度は、地方公務員の労働基本権が制約されていることの代償措置として設けられているもので、特別職の期末手当の引き上げは、町民の理解が得られない。

## 農業委員会委員の任命同意

新たな農業委員会法により任命された  
13名の委員に同意しました。

## 佐用町農業委員会委員候補者名簿

番号	氏名	住所
1	のむら 野村 秀樹	末廣1998番地
2	いとう 伊東 正生	久崎424番地1
3	そかい 祖開 正平	上月89番地
4	やまもと 山本 孝行	本郷122番地2
5	こしまえ 腰前 正好	東徳久751番地
6	かまもと 鎌本 浩三	上本郷350番地1
7	たにもと 谷本 耕造	佐用481番地2
8	いのうえ 井上 建治	海内684番地
9	もりさき 森崎 文和	米田368番地
10	いとう 伊東 静夫	久崎324番地3
11	やない 矢内 忠司	横坂62番地
12	ふくはら 福原 正幸	下三河471番地
13	おかもと 岡本 一良	豊福33番地

専用労働者数と賃金を  
2012年と16年の比  
較でみてみると正社員で  
は賃金が伸び悩み、非正  
規雇用は増加している。  
雇用が増えても賃金は下  
がっている。

議員に対する報酬や旅費の支給は、地方自治法第203条に基づく町条例の規定がその根拠となっています。今回の条例改正は、議案107号で審議された内容と同様で、一般職の改定に準じて行

**訂正とお詫び**

議会だより第46号P  
6『こんなことに使わ  
れました』において、  
住民参画森林整備写真  
を（口長谷）と記載し  
ましたが、正しくは  
(横坂)です。訂正し  
てお詫びします。

一般職の職員の給与改定に伴い、町議会議員の期末手当の支給月数を〇・1ヶ月引き上げ。

物価上昇などによる実質賃金も低下している経済状況で、議員の期末手当の引き上げは、町民の理解は得られない。

なわれることは明確な根拠を示すとともに財政面の考慮も行なわれていることから本議案に賛成します。



12月11・12日、9人の議員が町政をただしました。

●千種 和英 議員	7
① いなしくロングライドの成果と今後の展開をどうする	
② 指定管理施設等の適正な管理と支援はどうする	
●金谷 英志 議員	8
① 三日月支所の空室を全町民の健康増進のための施設に	
② 農産物の地産地消の推進で農業振興を	
●平岡きぬゑ 議員	9
① 国民健康保険について	
② 介護保険施策について	
●廣利 一志 議員	10
① 通学・通園バスの安全対策を問う	
② 手話言語条例の制定を	
●加古原瑞樹 議員	11
① 観光資源を活用し経済効果を	
② 獣害対策について	
●小林 裕和 議員	12
① 閉塞感漂う農家意識の改革と支援策は?	
●竹内日出夫 議員	13
① ヘルプカードの導入について	
② 訪問看護師・訪問介護員の安全確保について	
③ 町立図書館に書籍消毒機の設置について	
●石堂 基 議員	14
① 地域おこし協力隊の活動について	
② 佐用町地域福祉計画の策定状況について	
●岡本 義次 議員	15
① これからの田畠を誰が維持管理するのか	
② 国指定後の利神城を今後どのようにするのか	

**佐用町のここが聞きたい**  
9人の議員が斬りこむ

\*記事および写真は質問をした議員から提出されたものです。質問・答弁の全文は後日会議録としてホームページに掲載しますのでご覧ください。なお、掲載順は毎回くじ引きで決めています。

# 指定管理施設等の適正管理をどうする

町長一改めて検討し地域と一緒に努力していく



#### ▲商工会主催の経営研修会

ちくさ かずひで  
**千種 和英 議員**

**町長** 昨年の反省と参加者の要望をふまえて、参加人数500名に規模拡大し盛況に開催した。今後、平成30年度は交付金を活用し持続可能な運営体制を模索しながら開催予定。以降は現状を検証し検討していく。

**問** 運営自体を若者雇用の創出として考えられないか。  
**商工観光課長** 今後様々な方々と検討したい。

ド、利神城跡国指定、西  
はりまサツカ一場増設等  
の明るい話題があるが、  
その活用についていつ都  
えるか。

**農林振興課長** 参加できるかどうか検討したい。  
**商工観光課長** 今後検討したい。

**問** 商工観光課長 担当者が研修に参加した。  
**農林振興課長** 研修等への参加は聞いていない。  
か。 今後取組んではどう

**結論を導きたい。雇用の場でもあるので継続の支援は続けたい。**

問 いな  
シングルライド  
の成績と今  
後の展開は

農林振興課長  
もち大豆の  
G-取得申請  
等の新たな取  
組をしている。

商工觀光課長 各種スポーツイベント等 でも経済波及効果を考えた  
い。



▲昨年以上に賑わった「いなちくロングライド」

**問** 9月議会決算委員会において監査意見にもあつたように収益事業においても経営収支の改善が見られないがどう考えていいのか。

厳しい運営状況ではあるが、地域で検討して頂き町としても一緒に相談し、改めて検討努力していく。加工所・直売所においては次の展開を検討していくが特産物販売という町の顔があるので早期に

結論を導きたい。雇用の場でもあるので継続の支

商工觀光課長



▲倉庫として使用している三日月支所。

## 町長——引続き研究する

**問** 三日月支所の2階、3階、4階の活用について、昨年の9月議会でトレーニング施設の設置の提案をした。その際、町長は、「庁舎の構造的な問題、夜間・休日等の庁舎管理のセキュリティーの問題があり、また、新たにトレーニング機器の

長は、「庁舎の構造的な問題、夜間・休日等の庁舎管理のセキュリティーの問題があり、また、新たにトレーニング機器の

**町長** 状況は昨年9月と変わらない。しかし、医療費や介護費を削減していくためにも健康寿命を延ばすというのが課題であり、健康づくりを進めしていく上でトレーニングジム的な施設もこれから必要だと考えている。引き続き研究していく。

**問** 施設の設置場所として三日月支所は、会社帰りにも寄りやすいし、エレベーターやトイレもあり、スペースもある。健増進の中心的施設として活用すべきではないか。  
**町長** 高齢の方も楽しく使えるようなトレーニング機器も開発されると聞く、そういうものをただ一箇所でいいのか、既存の体育館など地区ごとぐらいに整備できるのかこれも検討課題だ。

## 三日月支所を健康増進施設に



かなたに えいし  
**金谷 英志 議員**

**問** 町教育推進計画の中で「直売所と学校給食センターなどの連携により、一年を通じて新鮮野菜や特産品を学校給食に供給できるシステムづくり」をあげているこの実践状況はどうであったのか。

**町長** 地元野菜の供給にあたっては、JJA兵庫西、野菜の会など4団体を指定し仕入れを行っている。そして、地産地消費的向上助成金を導入して生産者の経営を支援している。



▲地元農産物が並ぶ味わいの里三日月

給食に地元食材を

況はどうであったのか。  
地元野菜の供給にあたっては、JJA兵庫西、野菜の会など4団体を指定し仕入れを行っている。そして、地産地消費的向上助成金を導入して生産者の経営を支援している。

## 国の支援制度活用で国保税を上げるな

### 町長—県の納付額をみて判断する



ひらおか

**平岡 きぬゑ 議員**

問 来年度の国保税の見直しはどうなるのか。  
町長 保険税は現在の、所得40資産10均等35平等から段階的に、所得割15から35平等割15の割合にしていく。1月中に試算する。

問 保険税の均等割（一人当たり）は、子育て世代や多人数世帯は高額な保険税になる仕組みだ。軽減している自治体もある検討を。

町長 対象者がどれくらいあるか、今後必要性があれば検討する。

問 法定外繰り入れは約6割の市区町村がおこなっており国も当面は容認する姿勢に転じている。また、保険料の伸びを抑えるため国は約1700億円を支援する。国の財政

支援制度を活用し、高すぎる国保税を引き下げ、払える保険税にすることを求めることを求めることを求める。

町長 急激な保険税上昇は考えられる。

問 厚生労働省は、子ども医療費を助成している自治体に対して国庫負担金のペナルティを1984年以降おこなってきた。こなってきた。

住民課長 平成28年度国庫の減額は、〇歳から中学生3年生までの無料化に



▲0歳児親子教室（さよう子育て支援センター）

町長 全国町村会は国、「子ども医療費無料化制度の創設」「自治体の医療費無料化の取り組みに對するペナルティの全面中止」を要望している。

問 標準介護保険料6期は5600円だが、7期での見通しは。

高年介護課長 自然増の

介護保険制度の充実を

町長 平成29年度237人で県の基準で11人。

問 第6期の介護報酬の大幅な引き下げによる事業者への影響の調査は。

町長 3年ごとに国の調査で事業所の利益率は3.3%である。

3%を見込んでいる。

問 特別養護老人ホーム入所待機者の実態はどうか。

町長 平成29年度237

人で県の基準で11人。

問 第6期の介護報酬の大幅な引き下げによる事

業者への影響の調査は。

町長 3年ごとに国の調

査で事業所の利益率は3.3%

%である。



▲デイサービスの様子（ほほえみ・米田）

# 通学バスの事故の認識は

## 教育長——重大事故と考えている



▲通学バスの乗車風景

問 4月26日の通学バスの脱輪事故の原因は。

**教育長** 海内へ向かう狭い道路で対向車を避けようとして、ハンドル操作を誤った事が原因。

問 事故の前、4月24日

に同じ運転手で蛇行運転があり、乗つっていた子供たちは怖い思いをしたという事だが、その報告はあったのか？事故との因果関係は。

**教育長** 事後に報告はもらった。因果関係はないと思っている。

問 体調について確認さ

れたのか。

**教育長** 養護教諭が当日確認したところ、問題ないという事だった。

問 バス運行会社と教育委員会の安全管理者の連

携はれたのか。  
**町長** 毎月日報を受けている。バス運行会社が安全運転を行い、安全管理が徹底されている、そんな風に思っている。

問 今回の脱輪事故は重大事故だと思うが。

**教育長** スクールバスの事故は全て重大事故と思っている。

問 保育園の保育士による園外保育へのプロ運転手がすべきと思うが。

**町長** 園長判断により、運転に慣れた園長、主任保育士が、近くであれば運転できると考えている。

問 園長も判断に困るのではないか？原則プロの運転手が園外保育の際も運転することにしたらい

うなのか。  
**町長** 安全を第一に考えながら、園長判断が合理的だと考えている。

問 手話サークルへの支

**町長** 町内に二つのサー

クルあり、社会福祉協議会より助成金を支給して

いる。

問 手話言語条例

**町長** 手話に限った条例

だと、他の障害をお持ちの方をどうするか、考え方をどうするか、考え方について明記される

か。

問 総合福祉計画の見直し時期だが、手話言語条

例について明記される

か。

**健康福祉課長** 検討委員会で説明した。次回委員会で意見などあると思う。

ひろかが かずし  
**廣利 一志 議員**



▲表彰式での手話通訳者

## 観光資源から経済効果を生み出す仕組みは

町長—努力を積み重ね魅力と稼ぐ力を生みだす



かこはら 瑞樹 議員  
みづき  
加古原 議員

**問** 年間入込客数はどう変化しているのか。  
**町長** 年間平均64～65万人。1～2%の伸び率。  
**問** 入込客数を増やすための対策は。  
**町長** 目的別コースを作成し、ひまわり祭り会場から町内へ誘導出来た。

**問** 入込客数の調査以外にどのような調査をしているか。  
**商工観光課長** 町内の飲食店と観光施設を巡るご当地グルメスタンプラリーで参加者の動向を分析できる。

**町長** 昨年300人の募

**問** 2年目の自転車イベント『いなちくロングライド』の成果は。  
**町長** 昨年300人の募

集を、今年は500人に規模を拡大。2年連続の参加は137人でリピーター率は45%。全国の自転車愛好家に沿線の魅力をPRできた。

**問** 『いなちくロングライド』の次年度以降の方針は。

開催。以降は、3年間の実績を検証する。

**問** 『ビスマラカップバ

町長

来年は持続可能な運営体制を模索しながらの稼働率が低い。経営戦略は、どのように決定しているのか。

が、一方で平日

が、

&lt;p

## 農家意識の改善と支援策は？



### 町長—佐用町農業担い手連絡協議会を設立する

**問** 国の支援制度を活用できないない農家集落は、高齢化と共に生活環境の破壊に繋がる不安を抱え、苦境に立っている。「広域的な取り組みも考え、検討していく」とのことであったが、取り組みはどう進めてきたのか。

**町長** 町として充分な決策を見出せない現状ではあるが、地域農業の担い手農家に、広域的な取り組みへの理解を得ることが肝要と判断し、今月末には認定農業者・集落営農組織・新規就農者で



▲集落保全の共同作業

「佐用町農業担い手連絡協議会」を設立する。改めて、取り組み状況について、どうなつていたのか。

**農林振興課長**

今まで取り組みが出来ていなかつた。今回、連絡協議会では、担い手間の連絡調整の場、農業政策の詳細説明等の情報提供も行い、地域の中心的な担い手・経営体を決めて話をしていく。

**農林振興課長** 当然、そう思っている。地域への説明、情報提供は、重要な認識している。あと、認識している。

**問** 自集落をどう維持していくべきか。地域での話し合いを、行政も入り込んで推し進めるべきだと思うがどうか。

**農林振興課長** 大規模農地協議会、小学校区等、広域的に取り組み情報をカバーしていきたい。

**問** 農家集落へ、協議会の情報が流れていくのか。

**農林振興課長** 地域づくり協議会、以前から、制度へ

くことは、大切で重要なので、集落への呼びかけは出来ないか。

このことは、大切で重要なので、集落への呼びかけは出来ないか。

こばやし ひろかず  
**小林 裕和** 議員



▲集落保持の話し合い

の取り組み推進はしてきており、現在に至っています。協議会を通して、集落を越えて広域的に担い手を育成することと、活動可能な集落を創り出すことに取り組む。

**問** 農家意識の変革には、積極的な行政の関与が必要であり、地域での取り組みを促す指導は考えられないか。

**問** 農家意識の変革には、積極的な行政の関与が必要であり、地域での取り組みを促す指導は考えられないか。

の取り組み推進はしてきており、現在に至っています。協議会を通して、集落を越えて広域的に担い手を育成することと、活動可能な集落を創り出すことに取り組む。

# ヘルプカードの導入を

町長ー全国共通のマークとなることが先決だ



# たけうち ひでお **竹内 日出夫 議員**

## あなたの支援が必要です。 ヘルプカード

#### ▲全国的に導入しつつあるヘルプカード

テムの構築実現を目指しての取組みがなされている。その実現には訪問看護師や訪問介護員の方々が不可欠な存在である。県では、2人以上の訪問が必要なケースで、介護報酬上の2人訪問加算が適用できない場合に、加算相当額の一部を補助する事業がスタートされた。

県の事業を活用し、安全確保・離職防止対策事業を実施してはどうか。



### ▲社協のヘルパー車



▲赤穂市立図書館に設置の「除菌BOX」

## 町立図書館に書籍 毒機の安置を

**問** 図書館は広く、蔵書  
数も多く立派な図書館で  
あり、利用者も多い。書

が低いと考える。  
細菌もウイルスも過剰に心配する必要がないとの専門家の指摘もある。

場合に限つて補助金を交付するものである。県と歩調を合わせ取り組む方向で検討を進めているところである。

籍消毒機は、ホコリや髪の毛、ダニなどを除去するものだ。次の人気が気持ちよく本を手にできるよう設置されてはどうか。**町長** 本の返還時には、表面を拭き中身を確認し、大きな「△」については取り除くなど対応してもらおう。  
現在の職員体制では対応が難しいことに加え、紫外線を当てるごとに、紙が劣化することを考えると導入するメリット

## 問 障がい者などの理解

がある。

同 防災に資するの現象を深め、つながりのある地域づくりを目指して、周囲の配慮や手助けをお願いしやすくするヘルプ

全国共通のマークとなるよう認知度を向上させしていくことが先決であると考えている。

## 訪問看護師・訪問介護員の安全確保策を 求める

## 地域おこし協力隊事業の活動支援



### 町長—定住・就業に向けたサポートを続ける



▲協力隊員による林産品開発

問 28年度からスタートした二次協力隊事業では、農業や林業・観光・定住：

情報の5分野で活動を続けているが、その活動報告やサポートは十分に行なわれているのか。

答 本事業は、28年度から4名まで進めて名を増えて5名で進めていけるが、農業分野では「佐用風土」を中心とした特産品開発や販売所

問 この事業の大きな目標は、「地域応援」と「活動終了後の定住」であり、全国的には300人を超える活動が続けられて年度毎に報告会を実施している。また、隊員へのサポートは担当課で行ない総合的な支援体制は企画防災課で行なっている。

答 ひとりの考え方を重視して具体的に対応するとともにさらにサポート体制を充実していきたい。

問 本年度策定の地域福祉計画は、今後の介護予防や予防医療の観点から非常に重要であり、住民の皆さんとの意識共有も欠かすことのできない課題だと考える。そのため

極的に進めたい。

答 にも、計画策定を期に講演会等の開催を行い「地域包括システム」なども含めて啓発を進めるべきではないか。



▲協力隊員はここでも活躍

▲協力隊員による林産品開発

問 本事業は、28年度から4名まで進めて名を増えて5名で進めていけるが、農業分野では「佐用風土」を中心とした特産品開発や販売所

答 各隊員の活動は非常に良好であり、今後も定期ミーティングや活動に必要な外部研修・交流会などへの参加も積

答 任期終了後の進路については、町内での就業や起業に繋がることが希望であるが、隊員一人

いしどう もとい  
石堂 基 議員

## 田畠を誰が守るのか

町長—自分の田畠は所有者が守るのが原則だ



これから田畠を誰が維持管理するのか

問 町内のある集落に行けば、皆、歳老いて、田畠の耕作が困難になり、草が生い茂り、その草さえ刈るのが難しくなり、どうしたらいいのか困っていると聞いた。今後あちこちらの集落でそういう問題が起きてくると思う。役場としてこの課題をどのように対処するのか。

町長 基本的には所有者に管理していただくのが原則である。その上で高齢化等により困難な農地については大型農家認定農家等担い手農家の管理を図るために補助金制度で対応している所であるが、すべてがそれで出来る訳ではなく、条件不

利地では担い手がないのも事実である。農地の放置は荒廃だけでなく環境悪化さらには地域コミュニティの崩壊も懸念されるが良い解決策がないのも現実である。大変な草刈りについては委託事業としてシルバーセンター、土木業者等にお願いし中山間地直接支払制度での対応も考えられる。又今注目されている薬草やミツマタ等新しい作物の活用による取り組みも進めている所である。

問 地域協議会の中で元気な方が出来ない方の田畠を預かり、トラクターやコンバイン等の補助し、人件費も協議会の中でいくらが良いのか決め、その地域の中で役場職員の方がこんな制度がある、



▲放置すればこうなる

町長

職員すべてが出

あんな制度があると指導や先にたつて行動し引張つてやってほしい。

町長

職員すべてが出

来る訳ではない。直接的に農会長さんを中心とした地域コミュニティの中で制度を理解し対応すべく努力していただいている所である。

（他に国指定後の利根城跡を今後どのようにするのかについて質問あり）

お詫びと訂正

議会だより第46号一般

質問（岡本義次）記事の中で、高齢者に関する民

生委員の活動内容について、あたかも民生委員等

による訪問活動が行なわれていらないような記載を

し、さらに町長答弁では「訪問はしていない」と

実際の答弁とは異なった記載をしていました。事

実と異なる内容を記載し、関係者の活動内容につい

て住民に誤解を与えたうえ福祉関係者の皆さんに多大なご心痛を与えたことにつきましてお詫び申しあげます。

岡本義次

一般質問記事は議員の原稿を記載したものですが、事実と異なる内容が含まれていたことを十分に確認できなかったことにつきまして委員会としてお詫び申し上げます。

議会広報特別委員会

# 委員会の報告

常任委員会等の案件審議や委員会活動・研修などについてお知らせします

## 委員会付託案件の審査報告

12月定例議会で常任委員会に付託のありました案件について審査を行いました。

総務常任委員会

(12月7日開催)

応じておこなつたのが

## ■佐用町職員の育児休業等に関する条例改正

この改正は、非常勤職員の育児休業延長が主な内容で、現行の育児休業は原則として1歳に達するまで、例外的に半年間

法については、まだ具体的に方針を出していないが、今後の課題である。

## ■ 佐用町過疎地域の指定

に半年間延長し2年にするというのです。主な質疑は次のとおりです。  
①地方公務員の育児休

同 地方公務員の育児休業等に関する法律の一部改正に準拠して条例を改正するということであるが、制度等の個別周知の努力義務とか育児目的休暇制度の努力義務の創設があるが、その目標の対

は、その済收分は対して、  
3年間地方交付税により  
補填する措置の対象事業  
について、情報通信技術  
利用事業を除外し、新た  
に農林水産物等販売業を  
追加するもので、対象事  
業についても追加変更し

結果・全員賛成 可決

■ 佐用町企業立地等を重  
点的に促進すべき区域に  
おける固定資産税の課税  
免除に関する条例改正

たものです。対象事業となるのは、製造業、旅館業、新たに農林水産物等の販売業が加わることになりました。

■町営住宅の現地調査及び所管事務の新規主要事業進捗調査

## 委員会の活動

産業厚生常任委員会では、閉会中の調査として町営住宅の現地調査と歯科保健センターの今後について調査しました。

產業厚生當任委員會委員長 千種和苗



### ▲町営住宅工事状況の調査

■町営住宅の現地調査及び所管事務の新規主要事業進捗調査

11月10日、三日月地域折口住宅及び南光地域下徳久住宅の現地調査を行ない、住宅跡地利用と改修工事状況を確認しました

また、委員会所管の住民課、健康福祉課、高年介護課、農林振興課、商工観光課、建設課、上下水道課の新規主要事業の進捗状況についても担当課から説明を受け調査を行いました。

**問** 上位法令では、畜産業とか畜産とかあるがこの条例は畜産を謳つてないが、畜産は、本当にいいだけ、あつと育つておなじみのうから

**答** いなか。  
林水産物に対しても地元の物を製造、加工が趣旨となつており、畜産物については対象にならないと判断している。



## 議員研究会に参加

平成29年10月16日播磨  
町中央公民館において、  
県町議会議長会主催によ  
る議員研究会が開催され、  
佐用町議会も全議員が参  
加しました。

研究会の講師は、テレ  
ビ出演もされているエル  
ドリッヂ研究所代表ロバー  
ト・D・エルドリッヂ氏  
で、地方創生の鍵として  
の次世代を担う人材育成  
や日本が直面している諸



問題について実践的な取り組みを含めて講演を受けました。

### 3月定例会の予定

本会議（議案上程）予算特別委員会  
予算特別委員会  
（火）（水）  
（木）  
（金）  
（月）  
産業厚生常任委員会  
総務常任委員会

（火）	本会議	（質疑）
（水）	一般質問	
（木）	一般質問	
（金）	一般質問	
（金）	本会議（討論・採決）	
※一般質問の模様は佐用チャンネルで放映します。		

# 本年は町議会議員選挙が行なわれます

# 候補者説明会 議会選挙告示 議会選挙投票

平成30年 3月27日(火)  
平成30年 4月17日(火)  
平成30年 4月22日(日)

昨日の積雪も溶け、佐用保育園の運動場には年長さん35人の楽しそうな笑い声が溢れています。寒さなんか関係なく裸足で竹馬遊び。運動会の競技に向けて親子で作ったオリジナルの竹馬も今では走ったり飛んだりできるまでに。2月の生活発表会ではけん玉を披露する毎日練習を繰り返し目

を見張るほど上達した。  
1年間の行事を通して心も体も大きく成長した子ども達はもうすぐ小学生。入園児には大きく見えたジヤングルジムも今では小さく感じます。あつという間に上つて遊ぶ子ども達は自信と希望に満ちた眩しい笑顔でいっぱいでした。

## 表紙写真によせて



かの月で、日が経つのは早いも  
のになりました。4月には我々議員も任期満了を迎えます。この委員での編集も今号で最後になるため感慨深く、毎回、町民の皆さんに読んで下さりありがとうございました。また、今まで寒い日が続きます。まだ寒いれどもご自分でさうです。今まで寒いれどもご自分でさうです。

議会広報特別委員会

委員長 石堂 基  
副委員長 金谷 英志  
加古原瑞樹  
小林 千種 和英  
裕和 矢内 作夫

編集後記

